

3月4・5日開催

▼各常任委員会での質疑の主な内容は次の通りです。

総務 経済 常任委員会

◎総務課所管

Q ニュータウンなどの村の土地を取得するための支援は。

A 今現在はない。

Q 集会所に指定管理料は無いのか。

A 集会所管理費として17行政区に対し、一行政区当たり4万5千円支出している。

Q コロナ対策で行政区に支出した交付金の使途は。購入物品などの基準を明確にすべきでは。

A 一定の基準は説明している。改めて基準を各行政区に示したい。

◎税務課所管

Q 固定資産税過誤納付金の誤りについて、2月臨時会の議決事項を再度見直すというが、これは議会軽

視ではないか。

A 地方税法の規定と本村の過誤納返還金支払要綱により10年で進めてきた。当初の協議で裁判になれば20年と判決されることもあることは承知していた。単に記事が出たからというところではない。納税者へ考慮しての対応。

Q 国保の減免について、前年の収入の10分の3以上の減が条件だが、月と年どちらで比較するのか。認定されなかった件数は、A年で比較する。条件の10分の3以上の減少でなかった1・2件が認定にならなかった。

Q 収納率が良い。支援金が収納に繋がったのか。

A それだけではなく、県のスキルアップ支援事業を受け、滞納整理、滞納処分に関する言葉を頂いた成果もある。

◎住民課所管
Q 保険税が2万円ほど上がる見込みだが、

どのくらいの基金を取崩し、一人当たり保険税をいくらにするのか。

A 現状の試算では、2千万円取崩した場合、一人当たり9万8千円程度になる見込みで、剰余金の状況で、勘案して算定したい。

Q アイネットについて、利用条件は65歳以上の高齢者などの要件はあるが、すべて該当しなければ該当にならないか。

A 隣家との距離などの要件はあるが、最近では柔軟に見ている。

Q 車を持って断られていたが、Q 消防団で最低でも年1回のすべての消火栓の点検は実施しているのか。

A 消防団で最低でも年1回のすべての消火栓の点検はしている。なお、幹部会等でよく点検するよう再依頼する。

◆新型コロナウイルスワクチンについて
Q ワクチン接種について、自力で行けない人の対応は。

A 死亡届の手続きの際、各種書類の記入等に時間がかかるので時間短縮できるようにしてほしい。

◎健康福祉課所管
Q 令和3年度の間ドックの受診者数を教えてほしい。

A 70歳代は109人に、40歳代は74歳は45人に、12歳は60歳代は100人、65歳は114人対象で30人。

Q 道の駅について

A 道の駅が狭く、高齢の出荷者が運転する車が危険。拡張について、引き続き検討が必要では。

Q 駐車場の拡張検討委員会を立ち上げる考えはあるか。

A 何らかの方法で検討する場は必要だと考えている。

◎産業課所管
Q 地域おこし協力隊について、他町村では自由に活動している。本村ももっと自由な活動にできないか。

A 本来は自由にできるが、都心とのやりとりを活動の中心にしていたので、コロナ禍によりかなり制限されている。

◎地域整備課所管
Q 村道鴉子後川線永田地区は、こども園が出来たことから交通量が増えてた。冬期間は圧雪や凍結で危険な箇所があるため、改良工事を行えないのか。

A 改良工事となると多大な予算を伴う。融雪剤散布や日影対策など、道路維持管理を適切に実施する。

Q 初配置計画にこだわらず、周辺の官民地も候補地として検討してはどうか。

A 課内で検討する。(意見)

・道の駅駐車場は売り上げ向上に直接関係する。将来に向けた施策として必要。

・道の駅出荷者は高齢化で、産品も先細りしているが、メインの棚は村内産にしてほしい。

・そばの配布について村内の評判があまりよくない。次期の景気対策を実施する際は十分検討してほしい。

◎地域整備課所管
Q 村道鴉子後川線永田地区は、こども園が出来たことから交通量が増えてた。冬期間は圧雪や凍結で危険な箇所があるため、改良工事を行えないのか。

A 改良工事となると多大な予算を伴う。融雪剤散布や日影対策など、道路維持管理を適切に実施する。

Q こども園裏の北須川

の、河川整備の予定は。

A 県に改修工事の要望はしているが、見通しは不明。県では堆砂除去のほか、河川敷内の竹伐採等を実施して河道を確保している。

◎教育課所管

Q 県道矢吹小野線上蓬田地区の通学路について、関係機関等で点検を実施することになったが、その後どうなったか。

A 令和2年度はコロナ禍にあり開催が困難であった。3年度に実施していきたい。

Q 小学校のスクールバスの蓬田新田への延伸はできないか。

A バス会社と長期契約を締結しており、3年度の新設は難しい。4年度に向け見直しを検討したい。

Q 公民館解体時、公民館の事務室はどこに移るのか？

A 役場裏の旧永田幼稚園の予定。

Q 小学2・3年生の学

カテストはなぜ実施するのか？

A 低学年は全国学力調査、ふくしま学力調査の対象に含まれていないため、学校から実施の要望があり、学力実態の把握を目的に村で取り組むこととした。

Q 学校のコロナ対策等

A 各学校に、県の臨時職員1名が消毒作業のため配置されている。アルコール消毒等を徹底して行っている。体温測定システムも設置。

Q 小平こども園で使用していた備品や遊具等はどのように処理するのか？

A まずは、ほしい物があるか行政区に確認し、譲渡や購入を考えている。次に一般周知をしたうえで希望者に配布するなど有効活用し、残ったものは処分したいと考えている。

Q タブレット等の便利なものに頼りすぎて、学校教育に弊害が出

ないか。

A メリット、デメリットを考慮し、一年をかけ村としての活用計画を策定したい。

Q 民俗資料館にある道具を有効活用したらどうか。

A 少しずつ有効活用するため、「まほろん」

【総務経済常任委員会報告】

○現地視察について

河川災害復旧工事沢又川618号（下蓬田字打違内地内）等、村内7か所を現地視察しました。

次の点について要請します。

- ・令和元年東日本台風に伴う災害復旧工事について、現場内安全に取り組み工事が進められること。
- ・道路改良工事等で繰越となる工事について、村民が安全に通行できる道づくりのためにも、早期完成を望む。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大が続いていることから、引き続き経済対策等各種事業の取り組みを行うこと。

○請願

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出請願採択

に依頼して整理している状況である。

（報告）

・馬場桜と十文辻桜の苗木植生を林業研究センターに依頼し、馬場桜については3本、十文辻桜は10本の植生に成功した。



道の駅ひらたの電気自動車用充電設備



河川災害（沢又川）の復旧工事

文教厚生
常任委員会

◎総務課所管

Q 中央公民館の複合施設の件。公適債と過疎債を比較した場合、過疎債を活用した方が、6千万円程度負担が減るのではないかと。

A 交付税措置率や充当率に差がある。お金のものを考えれば1億8千万円の差がある。公適債は100%配分されるが、過疎債は100%配分されない場合がある。過疎債は償還期間が短い。償還金は年5千万円の差がある。償還額を平準化する方法が良いと考える。平成30年度には義務教育施設の償還期間が25年に延長された。長期間使用する施設について見直しが行われた。長期的な部分で公適債が良い。

Q タブレットを13台計上しているが庁内で

十分対応できるのか。
A 各課1台程度配備する。各課融通しながら使用する。

◎税務課所管

Q 村税収納状況で滞納分の収納率が良いが、滞納していると病院受診ができなくなるからか。

A 国保税を納めないで病院受診することは、納めている人との公平性もあるので話をしながらしている。状況に応じて資格証や短期の保険証を交付することもある。

◎住民課所管

Q 消防団員の確保が困難と聞いている。定数に対して欠員は何人か。

A 定数250人に対して24人欠員している。消防団事業負担軽減をしてほしい。団員の方が仕事しやすい環境を作っていくってほしい。

A 消防団の改革会議で検討し、事業の負担

軽減をした。
消防団の任期を令和3年度から4年から2年にした。

◎防災マップの説明について、住民課が主

となっていくのか。
A マップの説明は、今後実施していく。

Q 消防車両の基金積立について令和4年まで積立するのか。

A 令和2・3年で積立し、令和4年で購入予定。

Q 各車両老朽化しているのか、今後更新していくのか。

A 20年経過している車両が他に6台ある。同様に積立、購入の予定。

Q 今後、マイナンバーが普及したら、保険証はなくなるのか。

A すぐではないが、いずれはなくなる予定。(要望)

・避難所になる所の看板設置について検討してほしい。

◎産業課所管

Q 重点事業のジュピア関連予算に人件費も

入っているのか。

A 含んでいる。

Q ジュピアランドの法人化について、道の駅のような方式をと

るのか。また、村からの財政負担、人的支援はあるのか。

A 一般財団法人を検討している。財政支援は村からの指定管理料で支出を検討している。なお、法人の運営は法人の社員が担うべきと考えている。

Q 商品券全世帯配布について、配布されない世帯が無いように配慮してほしい。

A 簡易書留での配布を予定している。

Q 広葉樹林再生事業について、本村の木材の放射性物質の濃度はどの程度か。

A 20ベクレル後半から70ベクレル後半である。

Q プレミアム商品券の販売方法について、少額の購入希望者が購入できない事例を聞いた。困っている方に広く行き渡るよ

うお願いしたい。

A 2回目の販売の際に指摘の事例が発生しました。次期の販売方法については商工会と協議する。

Q ジュピアランドへの遊具の設置はいつ頃から始まるのか。

A 木製遊具は受注生産のため時間がかかる。早期に着手したい。(要望)

・堰の更新や暗渠排水事業など農業施設に関する事業は高額になる場合が多い。計画的に事業を実施してほしい。(要望)

・要望を取りまとめている行政区長と連絡を密にして、農業施策を実施してほしい。

◎地域整備課所管

Q 生コン現道舗装支給事業について、当初予算は300万円であるが、1行政区から複数個所の要望も多いと思うので、柔軟な対応をしてもらいたい。

A 現時点で要望が出ている5箇所を当初予算として計上した。行政区に偏りが出ないように1路線の支給として考えているが、状況に応じ補正予算にて柔軟に対応していきたい。

算として計上した。行政区に偏りが出ないように1路線の支給として考えているが、状況に応じ補正予算にて柔軟に対応していきたい。

Q 冬季の気温低下により道路の舗装破損が生じている。現在も凍上災の補助事業はあるのか。

A 凍上災復旧事業は現在もあるが、条件に該当しないと採択にならない。毎年、情報収集しているが、今年度も該当にならない。

◎教育課所管

Q 当初予算は国県等の補助金を財源としている事業が少ないが、活用できるメニューはないのか。

A 施設の新築や改築などハードの関する補助はあるが、ソフト事業は少ない。修繕等も大規模改修にならないと該当にならない。

Q GIGAスクール構想で整備する端末は

何年生から？

A 小学1年生から中学3年生までのすべて

Q 端末の利活用に対し学校への支援は考えているのか？

A 村内でICTに関する知識・技能を持っている方がいるので、ICT教育支援員として活用し、学校の要望やプログラミング教育など必要に応じて支援できる体制を構築したい。

◆ パークゴルフ場について

Q 後川グラウンドは、今後もパークゴルフ場とスポ少で使っていく計画なのか。

A 今のところはその予定。6月に9ホールでオープンさせたい。

Q 駐車可能台数はどれくらいか。休憩所の設置場所はどこか。愛好者はどれくらいいるのか。

A 上の駐車場に乗り入れられるのは10台位。それ以上は下の駐車場に対応したい。進入路が狭いのでグレイチングを設置した

い。休憩所の設置場所は未定。愛好者は80人くらい。

(要望)

・以前、ゲートボール場として使っていた場所を駐車場に使えるのではないかと。旧中学校校舎等も含め施設全体の利活用も考えてほしい。

(要望)

・学校のコロナ感染対策によって学校関係の感染はゼロに抑えられている。ワクチン接種は遅れる可能性があり現在の状況はしばらく続く。教育現場でコロナに関し必要な声があれば、早め早めに補正予算措置するなど対応してほしい。



こども園のボルダリングを体験



こども園の学習の様子

【文教厚生常任委員会報告】

○現地視察について

ひらたこども園、よもぎた児童クラブの2か所を現地視察しました。

次の点について要請します。

- ・教育施設の一部工事繰越について、今後冬期間となることから、現場内安全に取り組み工事が進められること。
- ・令和3年度工事予定の公民館・保健センターの複合施設について、工事期間中の村民の対応に最善を図ること。
- ・新型コロナウイルスのワクチン接種について、村民が安心して接種できる体制づくりを行うこと。また、引き続き感染症対策に取り組み、村民の健康維持に万全を期すること。